

Dreams Come True

千葉市立葛城中学校

第3学年学年便り 第6号

2021. 9. 28

前期期末テスト 各教科担当からのコメント

先日、前期期末テストが行われました。教科担当の先生方から、今後の学習につながるアドバイスをいただいたので紹介します。中学校生活も後半に入ります。結果に一喜一憂するだけではなく、やり残した学習内容はないか、苦手な単元はないか、もう一度確認をしましょう。

教科	講評
国語 S先生	文法・詩・漢文についての基礎的な知識を問う問題を多く出題しました。また、漢字は受験頻出のものから出題しました。どちらもしっかり復習しておきましょう。 作文問題では、「やさしい日本語」についての問題を出題しました。多文化共生社会がキーワードとなっており、現代社会において自分なりに考えをもてるとよいテーマです。普段から社会に目を向けたり、読書に意識的に取り組んだりして、多様な考えを吸収していきましょう。
数学 A先生	「式の展開・因数分解」、「平方根」「二次方程式」からの出題でした。学年全体として、二次方程式の解き方はよく理解しています。容積や動点に関する二次方程式を利用する問題も方程式を立て、変域も確認して解答することができました。平方根に関しては、有理数と無理数の知識を問う問題を出しました。近年、入試でも目にするキーワードの一つです。丁寧に復習をしましょう。
理科 O先生	物理の「仕事とエネルギー」、生物の「生殖」が今回の範囲でした。平均点が前回より上がりました。特に「知識・技能」の観点の正答率が50%→70～80%に飛躍的に上がっていたことから、みなさんの頑張りや意識の向上を感じました。 「思考・判断・表現」の観点では「得た知識を使えているか」が問われています。「自分の考える力を育てること」を意識しながら、引き続き授業を頑張りましょう。
社会 S先生	今回は世界恐慌以後の歴史と、公民分野の現代社会の特徴について出題しました。世界恐慌によって軍国化が進んでいった様子や、戦後の民主化や経済発展について、復習をしておきましょう。公民分野では、資料の読み取りや分析も大切です。普段の授業から「資料から根拠を導く」ことを意識して、課題に取り組みましょう。
英語 N先生	今回のテストで測定した力は、以下の通りです。問題1は「聞くこと」の技能、問題2・3は「話すこと・書くこと」の技能、問題4は「読むこと」の技能、問題5は「読むこと」の思考力・判断力・表現力、問題6は「書くこと」の思考力・判断力・表現力でした。これらの力は、文法の理解をもとに文章を理解し、理解した内容を人に伝えるという流れの中で訓練してきたものです。授業での活動が「できるようになる」ことを目指して、やるべきことを考えて取り組むとよいです。



